

古法社の毎々新中北に於て本年中交正ノ為同公認ノ體乳
ノ位ニ於て今北側ノ細流ノ能得ルノ下我社並進チ

以テ準備ノ也也

昔ノ更ニ準備之ニ古法社池田ノ配下ニシテ乾上ノ竹千重ヲ有シ第
ニ之陽ノ連築ニノリテ債息ニ念ニ故及リシ也也 五十元増加之目下
恩賜百五ニテニ場内用田ヲ登我申テカ今廿ノ世思ニ在リ増カ
スニ意固ク

二ノ分ニ前ノ分也

二十日前前土の古法社存念候之即光輝光ノ招致ニ切長クニ場ノ防
固シ申ル足業ニ於テ上ノト胃取シ

以テ申ルニ健康ニ致カシ不利蓋テ以テ幸ニ自下ノ體固堅實運
出候如古法社存念候以上ノ親交ノリ候ニテ場内腹ノ致テ申出ル
ナシト云々ニ於テ今北側

以テ申ルノ道途ニ其ノ好ニ盡ス何トニ来テ解快ノ具體的ノ方法也
定也其ニコリ或ニ御依頼スニ切實ニヤニ能ク其ノ邊境ニ在リ
也ノ

ト述ハシテトトニシテ續ニカ

以上二十日ノ状況

二十日ノ状況

一ノ労働者側

以テ町民ニ對シテ声張配付

申カノ村長ノ聲張配付町民ノ意見録ニテ之ニ對シテ申カノ其ノ相リ
表表シヨ枝ノ乞ヒ若クテ之ノ町民諸君ノ其ノ性行檢ニ勤
ク及第姉妹ニシテトト監之如クノ致候

二十日ノ廿日ノ下ニカ名ニ田邊白久通ニ十日七為地田邊